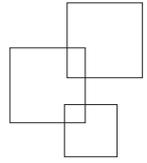


質問表題の右横にある2次元コードを読み取ると、それぞれの議員の一般質問の様子を全てご覧いただけます。
また、定例会の正式な会議録は、各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで9月下旬からご覧いただくことができます。



スポーツ推進のまちづくりについて



志友会 松川 翼

議員 本市のスポーツ壮行金の概要について伺います。

文化スポーツ部長 平成19年度から実施しており、市民のスポーツ活動における活躍の支援を目的としています。

議員 令和6年度の壮行金の予算額と4年度から過去3年間の交付実績について伺います。

文化スポーツ部長 6年度は文化スポーツ財団において、800万円を予算措置しています。交付実績は、4年度が2,154人に対し705万9,000円、3年度が1,615人に対し509万5,000円、2年度は681人に対し173万2,000円となっています。

議員 スポーツ壮行金の対象となる大会について伺います。

文化スポーツ部長 主たる対象者は、予選会を経て、または推薦により大会に参加する選手や指導者で市内在住、在学、在勤の者となっております。主に日本スポーツ協会や同協会の加盟団体などが主催または共催する大

会を対象としており、中体連の大会は対象外としています。

議員 今後の本市のスポーツ推進にあたっては、家庭負担を軽減し、子どもたちが遠慮せずに高みを目指していけるような環境づくりが必要と考えますが、スポーツ壮行金の増額や新たな制度の創設について、市長の所見を伺います。

市長 地域おこしを目的に全国大会を開催している自治体もあり、遠方での開催の場合、非常に経済的な負担がかかるとお思いますので、難しいテーマではありますが、一度検討したいと考えます。



■その他の質問
・妊産婦の支援について



本市の道路交通網の現状課題と対策について



弦音会 清水 梨花

議員 本市には大規模な工場が点在し、トラックが多く通行しています。交差点や渋滞ポイント付近では交通事故も発生しており、物流業界の「2024年問題」の中、何か手を打つ必要があると考えますが、渋滞対策の内容について伺います。

都市政策部長 太田管内渋滞対策協議会にて県や警察と情報共有し、交差点改良により、渋滞緩和に努めています。

議員 道路全般に関する市民の要望の把握の仕方と対応について伺います。

都市政策部長 道路全般に関する要望は、市民からの連絡や通報で把握しています。連絡手段としては、電話やメール、来庁による面談、区長を通しての要望書や陳情書の提出などがあります。

議員 渋滞を理由に農道や道幅が狭い通学路を通る車が増加していますが、今後の具体的な対策について伺います。

市民生活部長 運転者だけでなく、道路を使用する誰もが安心できる社会の

実現を目指し、啓発活動に取り組んでいます。今後も道路環境を整備していくとともに、関係部署と協議し、連携を図りながら、交通ルール・マナーの遵守徹底に努めていきたいと考えています。

議員 本市の道路交通網、人とモノの輸送には大きな課題があり、抜本的な改革が必要と考えます。宇都宮市で開業したLRTなど先進事例を参考に、新たな輸送手段を研究すべきと考えますが、将来の道路交通・物流・輸送の構想やモーダルシフトの考え方について、市長の所見を伺います。

市長 本市と宇都宮市では、道路環境が異なるため、現段階では検討していません。



健康づくりについて



太田クラブ 白石 さと子

議員 若い世代の健康に関する課題について、所見を伺います。

健康医療部長 若い世代は健診の種類が少ないことに加え、健康への関心が低く、健康意識を向上させるための支援が必要と考えます。これを踏まえ、今年度は新たな取り組みとして、20歳以上の女性を対象に女性の健康セミナーを開催します。また、今後も若い世代を対象とした講演会などの普及啓発事業や健診の充実を検討していきたいと思えます。

議員 HPVワクチン接種について、世界141カ国で公的接種の対象となっており、うち59カ国で男性も接種対象としています。男女にワクチン接種することで、感染拡大を防ぐことができると言われていますが、本市における定期接種の対象者と費用助成について伺います。

健康医療部長 定期接種の対象者は小学6年生から高校1年生相当年齢の女性です。男性のワクチン接種は、

令和2年12月から、9歳以上への任意接種が可能となりましたが、助成は行っていません。

議員 20周年記念事業として実施される女性の健康セミナーの継続的な実施について、市長の所見を伺います。

市長 切れ目のない支援を実施するために、若い世代を対象とした勉強会など、医師会と協力しながら継続して取り組んでいきたいと思えます。

議員 男性のHPVワクチン接種費用の助成について、所見を伺います。

市長 男性へのHPVワクチンの定期接種化については、国で検討されており、動向を注視していきたいと思えます。



■その他の質問
・循環型社会の現状と取り組みについて



ゴミステーションについて



新時代 若林 卓実

議員 ゴミステーションのルール違反に関する相談件数について伺います。

産業環境部長 昨年度のゴミステーションに関する相談件数は、市長への手紙や地区からの相談など、記録に残しているもので約60件ありました。そのうち、外国人が関係すると思われる相談件数は約20件でした。ただし、日常的に電話などでさまざまなご相談がありますので、それらを加えると、かなりの件数になるものと思えます。



議員 外国人へのごみ出し方法の周知について伺います。

産業環境部長 家庭ごみの分別と出し方のリーフレットを5カ国語で用意しており、転入手続きの際にお渡しするほか、ごみ分別アプリでの案内も行っ

ています。

議員 ゴミステーションへの監視カメラの設置について、所見を伺います。

産業環境部長 監視カメラの設置は、利用者への注意喚起に一定の効果はあるものの、プライバシーの保護や個人情報の取り扱いなどさまざまな問題がありますので、現段階での設置は考えておりません。

議員 言語の壁もあり、外国人のごみ出しルールに関する相談は今後増加していくことが懸念されますが、ごみ出しルールの周知などについて、市長の所見を伺います。

市長 外国人向けの市広報「太田インフォルマ」など、さまざまな周知方法がありますが、これからの共生社会において、きれいにする社会の方が気持ち良く暮らしていけるということが伝わるような環境をつくっていききたいと思えます。

■その他の質問
・災害対策について